

## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月8日

上場会社名 株式会社 藤商事 上場取引所 東  
 コード番号 6257 URL <https://www.fujimarukun.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 今山 武成  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経営管理本部長 (氏名) 村上 和繁 TEL 06-6949-0323  
 四半期報告書提出予定日 2023年8月9日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	13,523	145.7	3,887	—	3,965	—	2,681	833.7
2023年3月期第1四半期	5,504	58.5	56	—	171	—	287	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 2,803百万円 (—%) 2023年3月期第1四半期 12百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	128.35	—
2023年3月期第1四半期	12.83	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	53,035	42,069	79.3
2023年3月期	51,160	39,788	77.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 42,060百万円 2023年3月期 39,780百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	25.00	—	30.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	42,000	20.4	5,000	29.0	5,000	23.0	3,500	△33.9	167.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

(注) 当社は、年次で業績管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	24,395,500株	2023年3月期	24,395,500株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	3,500,132株	2023年3月期	3,500,132株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	20,895,368株	2023年3月期1Q	22,395,455株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料は、2023年8月8日（火）に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外景気の下振れリスクや物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に留意することが必要な状況にあるものの、雇用・所得環境が改善するもとで各種政策の効果もあり、景気は緩やかに回復しております。

パチンコホール業界におきましては、大衆娯楽として健全かつ安心・安全な遊技環境を提供することを継続して推進しているなかで、ゲーム性や遊技環境、セキュリティの向上およびのめり込み防止や感染防止対策の強化などに寄与するとされる、スマート遊技機（スマートパチンコ・スマートパチスロ）の普及に向けて取り組んでおります。

遊技機業界におきましては、パチンコ遊技機では市場全体の稼働状況が前年を下回る水準で推移しておりますが、2023年4月よりスマートパチンコの導入が開始され、市場の活性化が期待されております。一方、パチスロ遊技機では6.5号機やスマートパチスロの導入によって稼働は回復しており、当社を含めたパチスロメーカー各社の主力機種がスマートパチスロを中心に発売されております。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、スマート遊技機の開発促進を最重点課題としたうえで、引き続き、市場トレンドの先端を行く機種開発に取り組み、お客様に支持される遊技機を安定的に供給することにより、販売台数の確保に努めております。

当第1四半期連結累計期間におきましては、パチンコ遊技機では、若年層向けのタイトルを中心に新たに2機種を市場投入し、そのうち1機種を当社初のスマートパチンコとして市場投入いたしました。また、パチスロ遊技機では、新たに1機種を市場投入したことに加え、前年度に発売した当社初のスマートパチスロが本格的に導入開始されました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高135億23百万円（対前年同期比145.7%増）、営業利益38億87百万円（前年同期は営業利益56百万円）、経常利益39億65百万円（前年同期は経常利益1億71百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益26億81百万円（対前年同期比833.7%増）となりました。

※製品別の状況は次のとおりであります。

#### (パチンコ遊技機)

パチンコ遊技機につきましては、新規タイトルとして「Pゴブリンスレイヤー」（2023年4月発売）、当社初のスマートパチンコである「スマパチ RAVE 覚聖ループ」（2023年6月発売）を市場投入したほか、前連結会計年度に発売したシリーズ機種などを継続販売いたしました。

以上の結果、販売台数は17千台（対前年同期比19.0%増）、売上高63億56百万円（同15.5%増）となりました。

#### (パチスロ遊技機)

パチスロ遊技機につきましては、新規タイトルとして「パチスロ 戦国十恋姫」（2023年6月発売）を市場投入したほか、前連結会計年度に発売した当社初のスマートパチスロ「Lゴブリンスレイヤー」が本格的に導入開始されました。

以上の結果、販売台数は15千台、売上高は71億67百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は366億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ23億14百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が43億14百万円増加したことに対し、受取手形、売掛金及び契約資産が9億43百万円、商品及び製品が5億67百万円減少したことによるものであります。固定資産は164億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億39百万円減少いたしました。これは主に、投資有価証券が1億46百万円増加したことに対し、繰延税金資産が7億27百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は530億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億74百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は92億8百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億11百万円減少いたしました。これは主に、買掛金が3億7百万円、賞与引当金が3億1百万円減少したことによるものであります。固定負債は17億57百万円となり、前連結会計年度末に比べ4百万円増加いたしました。これは主に、退職給付に係る負債が4百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は109億65百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億6百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は420億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ22億80百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益26億81百万円および剰余金の配当5億22百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は79.3%（前連結会計年度末は77.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	20,402	24,717
受取手形、売掛金及び契約資産	5,839	4,895
商品及び製品	915	347
原材料及び貯蔵品	4,987	4,811
前渡金	1,843	1,527
その他	474	476
貸倒引当金	△144	△142
流動資産合計	34,318	36,632
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,696	2,697
土地	3,152	3,152
その他（純額）	1,492	1,636
有形固定資産合計	7,341	7,486
無形固定資産		
	663	707
投資その他の資産		
投資有価証券	4,732	4,879
長期前払費用	2,208	2,158
繰延税金資産	1,214	487
その他	1,172	1,174
貸倒引当金	△491	△491
投資その他の資産合計	8,837	8,208
固定資産合計	16,842	16,402
資産合計	51,160	53,035

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	5,691	5,384
未払法人税等	751	625
賞与引当金	606	304
役員賞与引当金	126	—
その他	2,443	2,893
流動負債合計	9,619	9,208
固定負債		
退職給付に係る負債	839	844
その他	912	912
固定負債合計	1,752	1,757
負債合計	11,372	10,965
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,281	3,281
資本剰余金	3,228	3,228
利益剰余金	35,583	37,743
自己株式	△4,685	△4,685
株主資本合計	37,408	39,567
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,446	2,548
退職給付に係る調整累計額	△74	△55
その他の包括利益累計額合計	2,371	2,492
新株予約権	8	8
純資産合計	39,788	42,069
負債純資産合計	51,160	53,035

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	5,504	13,523
売上原価	2,642	5,568
売上総利益	2,862	7,955
販売費及び一般管理費	2,805	4,068
営業利益	56	3,887
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	34	35
利用分量配当金	4	12
違約金収入	75	—
その他	17	32
営業外収益合計	131	80
営業外費用		
賃貸収入原価	1	1
貸倒引当金繰入額	14	—
その他	0	0
営業外費用合計	16	1
経常利益	171	3,965
特別利益		
固定資産売却益	0	1
特別利益合計	0	1
特別損失		
固定資産除却損	0	2
特別損失合計	0	2
税金等調整前四半期純利益	172	3,965
法人税、住民税及び事業税	8	600
法人税等調整額	△122	683
法人税等合計	△114	1,283
四半期純利益	287	2,681
親会社株主に帰属する四半期純利益	287	2,681



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	287	2,681
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△261	102
退職給付に係る調整額	△13	18
その他の包括利益合計	△274	121
四半期包括利益	12	2,803
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12	2,803

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。